



# 常陸大宮市

# 議会広報

## 第10号

平成19年5月15日

発行 常陸大宮市議会

### ● 主な内容

第1回定例会	……………	P. 2
常任委員会審査	……………	P. 4
一般質問	……………	P. 8
閉会中の委員会の動き	……………	P. 17
請願・陳情	……………	P. 18



まばゆい新緑の中を！（中郡幸信氏撮影）

# 第1回 定例会

平成19年第1回定例会は、3月6日から26日までの21日間の会期で開催しました。

初日は、条例の制定及び一部改正、市道の認定・廃止・変更、平成19年度一般会計予算及び特別会計予算、平成18年度補正予算など議案42件が上程されました。

8日は、議案質疑の後、採決し28議案を原案のとおり可決しました。

常任委員会は、9日・12日・13日に開き、付託された条例・予算・請願陳情事件について審査しました。一般質問は、16日・19日に行い、9人が市政全般について、市の考えを問いました。

最終日は、常任委員会・特別委員会へ付託した予算・条例並びに請願陳情事件の審査報告、議員提出議案7件、人事案件1件、平成18年度補正予算などについて審議し、いずれも原案のとおり可決、同意し閉会しました。

## 平成19年度予算の主な事業

### 一般会計

#### ◎総務関係

茨城大学との地域連携事業、市内循環交通システム運行事業、水郡線活性化のための市民列車運行事業などです。

#### ◎福祉関係

介護保険対象外の各種高齢者福祉施策の推進、75歳以上を対象とした新たな高齢者医療制度の運営主体となる茨城県後期高齢者医療広域連合への負担金、障害者への自立支援給付及び地域生活支援事業、放課後児童健全育成事業、子育て広場事業、出産祝金支給事業、ねんりんピック茨城2007常陸大宮市実行委員会への補助、高齢者福祉タクシー事業などです。

#### ◎衛生関係

健康づくりの推進に要する経費、環境基本計画策定事業、

住宅用太陽光発電システム設置助成事業、ゴミの減量化・再資源化のための諸施策などです。

#### ◎農林関係

新規就農者等支援制度研修助成事業、有害鳥獣捕獲事業、山間急傾斜地帯県単土地改良事業及び基盤整備促進事業での農道の整備、中山間地域総合整備事業、塩田地区県営土地改良事業、岩崎地区・下岩瀬地区県営湛水防除事業に対するの負担金の計上による基盤整備の促進、森林整備担い手対策事業、森林整備地域活動支援事業、林業機械作業システム整備費助成事業などの林業振興対策事業、木造住宅建設助成事業、林道整備事業などです。

#### ◎商工関係

商工会助成を通じての商業振興、宮の郷工業団地企業誘致推進、観光資源の有効活用と各種イベント助成による観

光振興対策事業などです。

#### ◎土木関係

道整備交付金・合併特例事業債・過疎対策事業債等を活用しての幹線市道をはじめとする市道整備事業などです。

#### ◎消防関係

防火水槽等の施設の充実、小型動力ポンプ付積載車、消防ポンプ自動車の購入などです。

#### ◎教育関係

教育支援センター設置事業、T・T特別配置事業での学校教育指導員の各校への配置、市内小学校への英語指導員の配置、ふれあいの船体験事業、中学生海外派遣事業、生涯学習推進事業、0歳児読書推進事業、郷土学習サークル活動事業等を通しての公民館活動の充実などです。

# 総額 378 億 9,386 万 4 千円

## 平成19年度 各会計予算

会計名	予算額
一般会計	205 億 8, 000 万円
国民健康保険特別会計	51 億 2, 500 万円
事業勘定	49 億 100 万円
診療施設勘定	2 億 2, 400 万円
老人保健特別会計	47 億 7, 774 万 9 千円
公共下水道事業特別会計	7 億 300 万円
公営墓地特別会計	550 万円
農業集落排水事業特別会計	12 億 3, 300 万円
介護保険特別会計	30 億 9, 400 万円
簡易水道事業特別会計	8 億 5, 800 万円
宅地造成事業特別会計	7, 700 万円
戸別浄化槽整備事業特別会計	8, 300 万円
那珂地方公平委員会特別会計	40 万円
温泉事業特別会計	2 億 5, 500 万円
上水道事業会計	11 億 221 万 5 千円

### 国民健康保険特別会計

事業勘定では、保険給付費や介護保険の第2号被保険者に係る介護納付金等の計上、疾病の早期発見、早期治療を図るため、脳ドック・人間ドック検診費用を計上し健康づくり事業の充実に図ります。

診療施設勘定では、美和診療所、緒川歯科診療所に係る運営費計上です。

### 老人保健特別会計

医療費は18年度実績見込みを勘案した予算計上です。

### 公共下水道事業特別会計

下水道幹線及び枝線の管渠布設工事を実施します。

### 公営墓地特別会計

大宮・山方地域墓地内の清掃等の環境整備を定期的に行うほか、大宮地域公営墓地内駐車場整備工事を実施します。

### 農業集落排水事業特別会計

岩瀬地区・美和中部地区及び小瀬地区の集落排水管路工事、並びに岩瀬地区の集落排水処理施設工事を実施します。

### 介護保険特別会計

介護認定審査に係る経費、介護サービス給付費負担金等、介護予防推進事業に係る地域支援事業費の計上です。

### 簡易水道事業特別会計

道路改良に伴う配水管布設替工事を実施し、また各地域に係る給配水管布設替工事を実施します。

### 宅地造成事業特別会計

各地域の分譲事業費・管理費等です。

### 戸別浄化槽整備事業特別会計

山方地域、美和地域及び緒川地域において40基の浄化槽を設置する計画です。

### 那珂地方公平委員会特別会計

常陸大宮市、那珂市、東海村及び大宮地方環境整備組合からの負担金による運営です。

### 温泉事業特別会計

市内3温泉施設の管理運営費及び「やまがたすこやかランド三太の湯」の屋根改修工事費の計上です。

### 上水道事業会計

高渡取水場ポンプ制御盤改修工事の実施、道路改良等に伴う配水管布設替工事等の計画です。

総務常任委員会では、条例3件、予算関係2件、請願・陳情3件を審査しました。

#### ☆予算関係の主な質疑

・議案第1号（総務部に関する事項）の審査では、退職手当の件で、これから団塊の世代の大量退職ということで負担金が増えてくると思うが今後何年間ぐらい続くのかという質疑に対し、19年度は若干の勧奨等も含め19名程度を、その後20年度に20名、21年度に31名を見込んでいるとの答弁がありました。

都市交流事業基本計画策定アドバイザーのねらいについての質疑に対し、都市交流を進める中で背景となる基本計画を策定するため、専門家のアドバイスをいただくものとの答弁がありました。市民列車運行事業の内容についての質疑に対して、貸し切りで水郡線

から東京まで直通で運行して観劇等を実施する計画であるとの答弁がありました。

消防団員と車両の充足度及び女性消防団員についての質疑では、消防団員数、消防車両とも現在充実している。また女性団員は26名の申し込みがあったとの答弁がありました。

#### ☆請願・陳情関係の主な質疑

・陳情第4号の審査では、時間短縮は時代の流れであり遠回りをしていくコースの再検討、乗り継ぎ時間の再検討、及び巡回コースの増設による時間短縮を図るべきなどの意見がありました。

生活文教常任委員会では、条例2件、予算関係2件、請願・陳情1件を審査しました

#### ☆予算関係の主な質疑

・議案第1号（市民部・教育委員会に関する事項）の審査では、いじめ問題対策の今後の取り組みについての質疑に対し、執行部からすべての中学校にカウンセラーをそれぞれ配置する計画である。保護者、地域の方とも連携を密にし、学校全体で対応できるように体制づくりを考えていくとの答弁がありました。

スクールバス運行委託についての質疑に対し、執行部から現在、調整中で、平成19年度を目安に統一を図るといふ答弁がありました。

徴収率向上のための体制づくりの質疑に対し、執行部から滞納整理をする上で管理の部分、あるいは徴収の部分の2つに分けた上で対応をしなければならぬ状況にあり、現在、検討中であるという答弁がありました。

続いて、環境基本計画への取り組みについて質疑があり、執行部から環境基本計画のパートナーを団体、事業所、一般からの公募をもって組織する20名の環境基本計画のパートナー会議を設置し、環境計画に関する事項について諮問をし、さらに環境審議会を設置して、環境基本計画を策定していくという答弁がありました。

#### ☆請願・陳情関係の主な質疑

陳情第1号の審査では、市民の生活や水質汚染等の重大な影響が懸念され、設置には反対という意見がありました。

# 委員会

## 総務

## 生活文教

# 査

# 常任委

## 保健福祉

## 経済建設

# 審

保健福祉常任委員会では、条例1件、予算関係4件、請願・陳情1件を審査しました。

### ☆条例関係の主な質疑

・議案第18号の審査では、改正の根拠について質疑があり、執行部から医療需要に見合った収入の確保が必要となったためとの答弁がありました。

応能応益の適正な基準はとの質疑に対し、それらの割合は、50対50にするという基準があるとの答弁がありました。

### ☆予算関係の主な質疑

・議案第1号（保健福祉部に関する事項）の審査では、民生委員推薦委員報酬で民生委員の推薦基準はとの質疑に対し、執行部から、民生委員法等に定められている適格者を区長に人選をいただき、推薦会に諮っているとの答弁がありました。

・議案第2号の審査では、定率減税が及ぼす国保税への影響について

質疑があり、執行部からは、所得税と違い定率減税前の総所得から算出するので影響はない旨の答弁がありました。

・議案第7号の審査では、介護サービスク関係の減額理由について質疑があり、執行部からは前年度実績からの計上であり、従来どおりのサービスクは提供できる旨の答弁がありました。

### ☆請願・陳情関係の主な質疑

・請願第2号の審査では、昨年12月の定例会で本委員会に付託された陳情と同趣旨のものであり採択すべきとの意見がありました。

経済建設常任委員会では、条例5件、予算関係8件、請願・陳情3件を審査しました。

### ☆条例関係の主な質疑

・議案第15号の審査では、補助金額の減少により、農業集落排水事業計画の期間に影響はないのかとの質疑に対し、執行部から、若干期間が延びることが予想されるとの趣旨の答弁がありました。

### ☆予算関係の主な質疑

・議案第1号（経済・建設・上下水道部に関する事項）の審査では、有害鳥獣駆除経費の効果についての質疑に対し、執行部から、捕獲隊に年2回を依頼する予算の計上であるとの答弁がありました。また、指定管理者制度に係る委託料については、統一した評価方法で

算出すべきではないかとの質疑に対し、執行部から、統一の必要性は認識しているが、現段階では今後の課題であるとの趣旨の答弁がありました。

・議案第8号の審査では、老朽化した水道管等の更新についての質疑に対し、執行部から、石綿管も含め、今後の更新の必要性は認識しているとの答弁がありました。

・議案第12号の審査では、やまがたすこやかランド三太の湯屋根改修工事に関する質疑に対し、執行部から、工事の計画等については、打ち合わせ等を綿密に行い、短期間の工事となるようにしたいとの答弁がありました。

### ☆請願・陳情関係の主な質疑

陳情第2号では、緊急車両の進入にも支障がある。安全・安心を守る事が先決との意見がありました。

陳情第5号の審査では、肉牛生産等に影響が懸念されるところであり、願意妥当であるとの意見がありました。

# 行財政改革調査特別委員会 中間報告書

委員 14 名で構成された行財政改革調査特別委員会では、これまでに 4 回の委員会を開催し、次の改革理念と方向を決定しました。

- ア 市民の目線・立場からの改革
- イ 効率的で開かれた自治体の実現

当委員会では、①議員定数問題について、②職員定数問題について、③行財政の健全化・効率化について、④地方自治の推進について、⑤その他必要な事項を今後の調査事項に決定し、現在までに主に「議員定数問題について」「行財政の健全化・効率化について」を中心に調査を行ってまいりました。

①については、県内各地で議員定数問題に対する住民の動きが活発化しています。また、本市の将来人口は今後も年々減少していくことが予想されています。こうした状況を真剣に捉え、範を示す上から、議員自らが議員定数の削減に踏み込んだ議論を行い、最終的に削減案を考えていくこととなりました。その一方地方分権改革推進法の制定や地方議会改革等により、議会と議員に対する責任と役割は益々増大しています。このような観点からの調査についても行うことといたしました。



**議員定数は  
削減の方向で**

## 飲酒運転追放に関する決議

飲酒運転による交通事故は依然として後を絶たず、多くの尊い命が失われています。重大事故に直結する飲酒運転を追放し、悲惨な交通事故をなくすことは、市民共通の願いであり、永年の課題でもあります。

よって、本市議会は、飲酒運転がもたらす悲劇をなくし、安全で快適な地域社会を実現するため、関係機関・団体との連携を強化し、飲酒運転追放に向けて取り組むことを決意します。

## 産業廃棄物処理施設の設置に反対する決議

市内上小瀬字白谷地内の山林に計画されている産業廃棄物処理施設の設置については、このたび近隣住民代表からこれに反対する陳情が提出され、本市議会は、当該陳情を採択したところである。

当該施設設置予定地の周辺は、緒川下小瀬・那賀地区及び御前山門井地区の生活用水や農業用水への利用が図られており、水源流域として重要な地域となっている。また、本市は豊かな自然の恵みを守り、活かしながら、安心・快適に暮らすことができる活力あるまちづくりを目指しているところである。

よって、本市議会は、当該施設が設置に至った場合の諸般の影響に鑑み、その設置に強く反対するものである。

※決議とは、議会の意思を対外的に表明する行為。

## 平成 18 年度補正予算

(単位：千円)

会 計 名	補 正 額	予算総額	主 な 内 容
一般会計 (第 6 号)	△ 606,840	21,026,567	工事請負費等
一般会計 (第 7 号)	△ 100,000 100,000	21,026,567	市有建物賃貸料財政調整基金繰入金
国民健康保険特別会計 (第 3 号)	△ 22,412	4,921,649	
事業勘定	△ 20,949	4,702,112	退職被保険者等療養給付費負担金
診療施設勘定	△ 1,463	219,537	職員手当等
老人保健特別会計 (第 2 号)	△ 267	5,025,783	審査支払手数料
公共下水道事業特別会計 (第 4 号)	△ 13,725	704,990	下水道事業補償費
農業集落排水事業特別会計 (第 3 号)	△ 9,346	1,113,018	処理施設管理委託料
介護保険特別会計 (第 3 号)	△ 47,666	2,949,990	地域密着型介護予防サービス給付費負担金
簡易水道事業特別会計 (第 3 号)	△ 64,863	938,967	工事請負費等
宅地造成事業特別会計 (第 1 号)	△ 39,376	53,624	一般会計繰出金
戸別浄化槽整備事業特別会計 (第 2 号)	△ 44,661	116,300	合併浄化槽設置工事
温泉事業特別会計 (第 2 号)	△ 5,687	185,950	ごぜんやま温泉保養センター管理委託料
上水道事業会計 (第 2 号) 収益的収支	△ 460	675,166	水道料金調定システムネットワーク接続委託料

# 平成19年第1回定例会議決一覧表

議案番号	件名	付託委員会	審議結果
議案第1号	平成19年度常陸大宮市一般会計予算	分割付託*	可決
議案第2号	平成19年度常陸大宮市国民健康保険特別会計予算	保健福祉	可決
議案第3号	平成19年度常陸大宮市老人保健特別会計予算	保健福祉	可決
議案第4号	平成19年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計予算	経済建設	可決
議案第5号	平成19年度常陸大宮市公営墓地特別会計予算	生活文教	可決
議案第6号	平成19年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計予算	経済建設	可決
議案第7号	平成19年度常陸大宮市介護保険特別会計予算	保健福祉	可決
議案第8号	平成19年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計予算	経済建設	可決
議案第9号	平成19年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計予算	経済建設	可決
議案第10号	平成19年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計予算	経済建設	可決
議案第11号	平成19年度那珂地方公平委員会特別会計予算	総務	可決
議案第12号	平成19年度常陸大宮市温泉事業特別会計予算	経済建設	可決
議案第13号	平成19年度常陸大宮市上水道事業会計予算	経済建設	可決
議案第14号	常陸大宮市温泉審議会条例	経済建設	可決
議案第15号	常陸大宮市農業集落排水事業減債基金条例	経済建設	可決
議案第16号	常陸大宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第17号	常陸大宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第18号	山方町、美和村、緒川村、御前山村の編入に伴う常陸大宮市国民健康保険税条例の適用の経過措置に関する条例の一部を改正する条例	保健福祉	可決
議案第19号	常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第20号	常陸大宮市営公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第21号	常陸大宮市奨学資金等貸与条例等の一部を改正する条例	生活文教	可決
議案第22号	常陸大宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	生活文教	可決
議案第23号	常陸大宮市特定農山村地域活性化基金条例を廃止する条例	経済建設	可決
議案第24号	茨城県市町村総合事務組合規約の変更について		可決
議案第25号	茨城租税債権管理機構規約の変更について		可決
議案第26号	茨城北農業共済事務組合規約の変更について		可決
議案第27号	常陸大宮市道路線の認定について		可決
議案第28号	常陸大宮市道路線の廃止について		可決
議案第29号	常陸大宮市道路線の変更について		可決
議案第30号	平成18年度常陸大宮市一般会計補正予算（第6号）		可決
議案第31号	平成18年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		可決
議案第32号	平成18年度常陸大宮市老人保健特別会計補正予算（第2号）		可決
議案第33号	平成18年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）		可決
議案第34号	平成18年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）		可決
議案第35号	平成18年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）		可決
議案第36号	平成18年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）		可決
議案第37号	平成18年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）		可決
議案第38号	平成18年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）		可決
議案第39号	平成18年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第2号）		可決
議案第40号	平成18年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第2号）		可決
議案第41号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（和知好美氏 高部地区）		同意
議案第42号	常陸大宮市行政財産の使用料徴収条例及び常陸大宮市美和農産物直売所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第43号	平成18年度常陸大宮市一般会計補正予算（第7号）		可決
議案第44号	監査委員の選任について（木村勝昭議員）		同意
議提第1号	飲酒運転追放に関する決議		可決
議提第2号	産業廃棄物処理施設の設置に反対する決議		可決
議提第3号	日豪EPA交渉に関する意見書		可決
議提第4号	常陸大宮市農業委員会委員の推薦について（木村與四郎氏 拙ヶ台町）		可決
議提第5号	常陸大宮市農業委員会委員の推薦について（野上みち子氏 八田）		可決
議提第6号	常陸大宮市農業委員会委員の推薦について（神長正則氏 家和楽）		可決
議提第7号	常陸大宮市農業委員会委員の推薦について（小瀬梅子氏 上小瀬）		可決
選挙第1号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について		報告
選挙第2号	茨城北農業共済事務組合議会議員の選挙について（小林千里議員）		決定

\*分割付託・・・一つの議案を各所管の委員会へ分けて付託すること。

仲田 好一 議員

### がん対策について

一本市のがん検診の現況と受診向上への取り組み。また、検診後、要精密検査者への事後指導について

#### 保健福祉部長

胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮ガンの受診率は、30%前後という状況です。受診しやすいよう日曜日に実施するなどして

いますが、更に検討します。検診後の要精密者の病院受診は現在約80%ですが、100%を目指し指導しています。

二胃がん検診におけるペ

プシノゲン法(血液検査)の現況と今後の拡大への考えは。また、エックス線検査でも実施していますが、検診におけるペ

シノゲン法の位置づけについて

#### 保健福祉部長

ペプシノゲン検査は血液検査により簡単にできま

三 乳がんのマンモグラフィー検査の実態について

#### 保健福祉部長

マンモグラフィーとは乳房エックス線撮影のことです。被爆線量を少なくでき、時間も10分程度で済み、精度も高く早期発見が可能です。

個人負担を500円に軽減するなどし、受診率向上を推進しています。



マンモグラフィー撮影装置

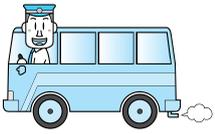
その他の質問事項  
・東野地区産業廃棄物建設計画について

### 市バスの運行について

市民バスとは違います。昨年3月まで旧町村において子供会や高齢者団体等、市民の貴重な足として利用されており、昨年4月から利用条件を統一し運行が始まりました。利用実績及び市民からの改善や要望の有無、また、利用しやすい市バスへの改善策について

#### 総務部長

統一前と比べ約16%増えています。また、土日利用の制限、対象者の拡大等、改善点の要望もあります。今後は利用の範囲、運行範囲、運行日等について検討改善を図っていきます。



### 都市計画について

一 旧大宮町都市計画マスタープランの総括と課題について

#### 建設部長

平成10年に計画策定し、平成27年を最終年度として事業推進を図っています。進捗状況は公共下水道や庁舎など、50%位です。今後の課題は、商業等活性化対策支援、狭あい道路や行き

止まり道路の解消、用途地域の見直し、生活排水等の適正な処理、白地地域内の無秩序なスプロール化の抑制等、数多くの課題が残されています。

#### 建設部長

郊外や白地地域では原則立地できません。今後は旧大宮の国道沿い、118号線沿いなど商業地域、または近隣商業地域のみ立地が可能となります。

二 都市計画法の改正(平成18年度)により、大規模集客施設の立地はどのように変更になるのか。

※1 白地地域…都市計画区域内の用途地域に指定されていない区域  
※2 スプロール化…都市の急激な発展で市街地が無計画・無秩序に郊外に広がっていくこと

岡崎 不忘 議員

駅周辺駐輪場について

私も、この駐輪場について、連日のように見ている中で、マナーの悪い利用者もおり、キチンと整理されていない。放置自転車が多い。数ある等の対策として、約1600万円の経費をかけて、自転車置き場を整備することになった。

①高低二段の駐輪場だが高い段にはほとんど乗せない。②歩道橋の下なのに屋根を作る。③カーポート

上のメートル四方の基礎

工事。④駅西側の駐輪場は、前々からほとんど駐輪台数がない。一台当たり10万円の駐輪場とコストの高い事業予算につながった。いくら立派なものを作っても活用されない。また、サービスを受けるものは、当然の負担を本来はすべきです。この点についての考えを伺います。

談合防止対策について

市は入札制度を見直し、500万以上についてはすべて一般競争入札にした。国交省も1000万円以上は一般競争入札の指導もある。行政側の責任として事業・予算執行の行政責任としてチェック体制は自らキチンとするべきだろう。予定価格を事前に公表する。その下で限りなく近い。ここで談合されたら高

率落札という結果になる。公表する方式を改めるべきではないか。また、一般競争入札の3000万円以上も検討すべきではないか。

内田助役

予定価格の事前公表では、議員指摘のような形にもなるだろうということで、現在、郵便入札を導入

建設部長

質問の駐輪場について

は、前々から歩道等に自転車放置されているなど、近隣住民のおしかりや注意もあり、適正に使用される方向で計画しました。過大な駐輪場ではないかと指摘ですが、県技術公社に設計を依頼し入札により1612万円余の工事費です。学生、一般の方々にも広く利用いただきたいということで建設したものであり、料金を取るかどうかは

し、17年度8件、18年度30件を予定したところです。また、予定価格の事後公表も検討し実施してみてもいいことでそういうものを導入しているところなんです。電子入札制度もこれから導入せざるを得ないだろうと検討しています。

十分検討させていただきたいと思えます。



駅西側駐輪場

- その他の質問事項
- ・ 農業振興対策について
  - ・ 教育行政について
  - ・ 消防行政について

堀江 鶴治 議員

国保税の滞納にどう対処するの

今年3月6日までの国保税の滞納額は幾らになるのか。

市民部長

滞納者の合計は2077人、滞納額は、3億8417万7968円となっております。

うち、現年度分が1億4110万7060円です。地域別では、大宮地域が滞納額が3億1206万円余、山方地域が3043万円余、美和地域が1530万円余、緒川地域が1228万円余、御前山地域が1408万円余となっております。

資格証明書の発行問題

国保滞納者への資格証明書の発行状況はどうか。

保健福祉部長

H18年度では大宮地域が74世帯、御前山地域が4世帯で計78世帯です。

短期保険証については、大宮地域が275、山方地域が32、美和地域が13、緒川地域が8、御前山地域が14の計342世帯となっております。子どものいる

世帯への資格証明書の発行で、就学前の子のいる世帯は1、小学生のいる世帯は2、高校生のいる世帯が1となっております。

資格証明書の発行は重大な問題です。保険証がとり上げられ資格証明書になった場合は受診の遅れから、病気が悪化したり、死亡する場合もあるわけですので市はそのような事のないようすべきであります。

これは、前回の答弁より増えてきており、大変な問題だと思えます。今の税率でも支払いが困難な状況なのに、今後2年連続で引き上げになるならば更に滞納は増えてしまうのでは。また、機械的に滞納があったから強制的に徴収することはいずれではないかと思うか。

市民部長

滞納の要因であります。①滞納への慣れのケース②税金を収める意思がないようなケース③納税する余力はあっても資産を隠すなど悪質なものもあります。今後悪質な納税者には厳しく滞納整理をしていく予定であります。



保健福祉部長

特に小・中・高の子どものいる家庭などでは資格証明書の交付は当然やめるべきではないのか

国民健康保険というものは住民の相互扶助によって成り立つ社会保険制度というものでありまして、すべての被保険者に公平に保険税を負担して頂くことが制度存続の前提ということになっております。そういう観点から低所得者などの事情のある方には

保険税の減額・免税措置をしております。負担能力があるにもかかわらず保険税を納めていない未納分がほかの被保険者の負担にならないよう資格証明書を発行しております。

長期に滞納している方、納税の意志の認められぬ方などにやむを得ない状況で発行しているのが現状でございます。

- その他の質問事項
- 生活保護行政について
  - 教育基本法と今後の教育行政問題
  - すべての携帯電話使用不能地域の解消を
  - 上小瀬、白谷の産業廃棄物最終処分場問題について
  - 市の農林業の振興問題

国民健康保険被保険者資格証明書	
交付年月日	平成 年 月 日
有効期限	平成 年 月 日まで
記号	番号
世帯	住所
主	氏名
被保険者	氏名
被保険者	生年月日
被保険者	資格種別
被保険者	保険者番号
被保険者	被保険者の氏名及び印
全額本人負担	

小森敬太郎 議員

過疎対策緊急道路整備事業  
(過疎代行)について

建設部長

山方地域野上地内の野上原駅通りから野上原分譲地、小祝地区へ接続する道路、市道③975号線道路整備工事の進捗状況と工事完了の見通し、そして防犯灯、または街路灯の設置について伺います。

今年度末までに220メートルの工事を行う予定で、平成19年度は市道の3ブロック992号接続、70メートルの舗装工事、未買収地の用地買収と、工事を行う予定です。

これが完成しますと本事業が完了です。防犯対策としての街路灯等については、担当課の方と協議をしまして危険箇所解消に努めてまいりたいと思います。



野上地内の流田地区

乳幼児育児健診について

①育児健診の受診者数、受診状況の現状について伺います。

②保健福祉センター「かがやき」1カ所で開催することにした経緯について伺います。

保健福祉部長

平成18年度の実績は、4カ月児が291人、1歳6カ月児が299人、3歳児が332人です。現状については、1回の健診時に30名程度の乳幼児が受けております。

保健福祉部長

毎月実施でき、医師や保健師、栄養士による専門的な子育てのアドバイスが受けられます。平成19年4月から4カ月の乳幼児については済生会病院小児科の専門医による診察を受けることができます。

成人式の日程について

今年の茨城県内44市町村での成人式の実施日は、6日(土)は常陸大宮市ほか3市村、7日は34市町村、8日成人の日は6市町村ですが、参加者の余裕のある準備を考慮すると日曜日の午後から実施されたいのではないのでしょうか。

教育次長

一人でも多くの成人者が余裕を持って晴れ晴れとした気持ちで式に参加できるように、そして、一生に一度の思い出に残る成人式にしたいと考えていますので、今後の実施日等は関係機関や組織、関係者と十分に検討し、調整していきたいと考えております。



金子 卓 議員

市民バスを利用したくても利用できない方の意見・要望の把握、対応策

昨年12月1日現在の常陸大宮市の高齢化率は27.9%で、一番高い地区は山方地域の北富田で53.8%と過半数を超えています。また、高齢者のみの世帯は市全体で3,860世帯です。このように高齢化のすすむ本市にとって交通対策

くても利用できない方の意見・要望をどのようにして把握するのか質問します。

総務部長

利用者の利便性の向上をはかる上で、市民の意見・要望の把握は欠かすことのできない事項であり、特に交通弱者と言われている高齢者の方々へのアンケート調査等は必須であると認識しています。

現在の市民バスの運行方式ではバス停から離れた方は利用できません。これは利用者が高齢者が多いという点から致命的な欠陥です。

総務部長

検討委員会において十分に検討いただいで、1人でも多くの市民が利用できるように対処していきたいと考えています。

その他の質問事項

- ・憲法改定問題について
- ・入札問題について

宮の郷工業団地内のPCB処理施設、県は許可しない方針



今年1月20日の茨城新聞は、PCB処理施設建設反対連絡会に対して知事が建設を計画している民間業者に工業団地用地を分譲しない考えを示したと報道しています。この県の方針について確認したと思いますが質問します。

市民部長

県企画部事業推進課に確認したところ、地元住民の同意が得られない状況では立地に対し許可する考えはないとのことであり、事業計画者にも許可する考えのないことを伝えてあるとのことです。

諮問機関の委員に議員を委嘱するのは問題

議会の権限は、現在の地方自治体の状況からすると執行機関に対する批判・監視機能が強く求められていると考えます。

総務部長

市の附属機関、その他任意の機関で議員に委員を委嘱している中、議員が長になつていく組織は、民生委員推薦会、住生活基本計画策定委員会、水道事業運営審議会、義務教育施設適正配置審議会等があります。

議員を委嘱することは問題があります。

吉川 美保 議員

男女共同参画社会の推進について

1 高齢者の介護と、シルバリーハビリ体操指導士を育成して地域住民参加型の支援体制の計画は。

保健福祉部長

今後増加する高齢者を女性が協力し支え合う必要があり、多くの男性にも各種の介護関連事業への参加を

啓発促進していきます。また、市にはシルバリーハビリ体操指導士が11名おり男性は3名です。今後も養成事業に参加推進し、その活用として生きがいと健康づくり推進事業を進めていきます。

2 市役所自体の性別に偏りのない職務分担は。

総務部長

職員の男女比は7対3のところ係長以上279名中52名が女性であり、その比率は8対2となっております。全職員への意向調査を参考とし適材適所の人員配置に努めているところで

地域省エネルギービジョンについて

森林資源を利用した循環の街づくりと市役所のCO<sub>2</sub>削減の取り組みを伺います。

市民部長

市役所で排出されるCO<sub>2</sub>の約6割以上が電気使用量です。空調機器の稼働時間・OA機器の台数の削減とインバーター型照明機器の導入等で5%の削減、水道使用量5%の削減、コピー用紙の購入量10%削減と個々に目標を設定し進捗状況を毎年点検分析し、平成23年までに5%以上を削減しようとしています。全庁的に推進管理に当たり目標達成に向かつていく考えです。

学校図書館の環境について

1 平成14～18年、19～23年の学校図書館整備計画で地方財政措置が継続しますが、地方交付税のうち市の裁量による図書購入は適正に行われていましたか。

教育長

今までの5年間すべて地方交付税措置されている図書購入については、それ以上の金額で対応していません。

教育長

2 司書教諭は担任を兼ねているのが現状であり、そのサポートとしての指導員の必要性を伺います。

各授業の中でいかに図書館を利用できるかを展開していくのが大切で、それは司書教諭に任せることなく全教員でやるという考えを指導しています。そして昼休みや放課後等はボラン

ティアあるいは地域の方にお手伝いをいただいて、いつでも利用できることが大事です。今後は校長会や教務主任会等を通して、将来を担う子供達の国語力を育成するためにも整備を充実させていく考えです。



内田 勝廣 議員

スポーツ団体と市バス利用について

市内スポーツ団体は24団体あります。活動の中で移動に関する保護者等の負担が上げられ、活動の大きな妨げになっています。市として、市バスの利用で、青少年団体に優しい援助ができません。町内で70%、山間部で30%が市外の学校へ通っています。市外から生徒を呼び寄せる必要性を感じます。他の地域から市内3高校に対して通うことができ

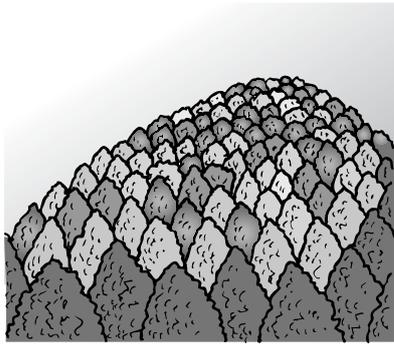
るように、市バスを「スクールバス」として、利用拡大はできないでしょうか。負担が少なく通いやすい高校、緑に包まれた静かな学校へと魅力が生まれるように、足となる交通の点から環境作りをすべきと思っております。

総務部長

市バスの利用状況については全10台で運行をしてお

り、今年度1277件の利用をいただいております。地域の担い手となる団体、ボランティア等への活動を積極的に支援することは、協働のまちづくりの観点からも極めて重要なことと認識をしております。地域の活性化にも大きく繋がりますので、管理規程の再検討を行い改善に努めてまいります。県立高校のスクールバスとしての市バス運行につきましましては、所管庁である県の考え方もありますし、

緒川地域下小瀬地区産業廃棄物処理場問題について



昨年、緒川地域の下小瀬地区に産業廃棄物処理場問題が発生しました。既に2月の時点で626名の署名を添え、建設反対運動の陳情が出されています。常任委員会審査では採択されていますが、業者はすでに県への申請を出されたと伺っています。市として今後どのような対応をしていくのか伺います。

市民部長

平成17年に(株)トーマスが、事業計画書概要書を茨城県に提出、市として県に、18年2月2日付けで同意の取得を要する範囲、土地利用上の共有範囲を記し回答をしたところです。事業者による最終処分場の計画概要についての説明会は、18年8月22日、9月19日、同

25日、10月6日行われたと地元区長から伺っています。

先の意見書に基づき、地元地権者と十分調整を図り対処して行く考えです。市としても、地元地権者の同意が得られない状況では処理場設置に同意はできないと思慮いたしています。

その他の質問事項  
・活性化事業について



スクールバス

当市における市バス運行事業そのものの検討が必要ない時期でもありませんので、今後の課題とさせていただきます。

## 常陸大宮市・行政改革の基本方針について

市債は、平成18年度末で430億の見込みとなっております。

第2の夕張市にならないためにも執行部は基より議会も一体となり行財政改革を勇気と勇断を持って進めていくことが、今の時代に必要なことだと思いますが、市長のご所見をお伺い致します。

### 市長

市の行財政改革の基本方針

針につきましては、

①「効率的な行政運営の推進」として事務事業の見直しを行い、簡素で効率的な行政運営を推進します。

②「健全な財政基盤の確立」として企業誘致・市税等の自主財源の確保に努め、市債の発行を抑制しつつ効果的な財政運用に努めます。

③「市民参加による協働のまちづくり」として合併により懸念されている地域

## テレビ・デジタル放送、市内の視聴不能地域の解消について

地上放送のデジタル化は2011年までに、全国すべての世帯で視聴が可能になる予定ということですが、NHK水戸放送局により、市内の山間部のほとんどが難視聴地域で、「デジタルテレビ放送

も共同受信施設による受信になります」と言うことですが、NHKの視聴不能地域解消への取り組みは、また、国・県・市の助成制度はどのようになるのでしょうか。

域格差を払拭し、市民と行政の役割分担を明確にして、市民参加による協働のまちづくりを推進します。

職員数の削減及び定員適正化の推進について、市の人口、財政状況からみて適正な職員数の定員はどの位と考えるのか。また、今後の削減目標はどのくらい見込んでいるのでしょうか。

### 総務部長

現時点での適正職員数につきましても、類似団体及び定員モデル等から試

### 総務部長

NHKの共聴組合（26組合）は、NHK部分改修か全面改修かの決定をするそのことです。自主的な任意の共聴組合は、20組合あり改修にかかる経費は原則としまして、すべて地元受益者負担となります。また、それ等の、国・県・市の助成制度については、国では、平

算し、平成18年4月1日の632人から12〜14人を減じた職員数が適正なものと思われまます。また、合併から10年後となる将来の職員数につきましては、概ね530人前後とすることが至当と考えております。

税等の収納率の向上について、市税等の徴収率の向上は緊急の課題です、そこで市職員等で構成する滞納整理組織体制の強化はどのようにするのでしょうか。

### 総務部長

新たに収納組織を別に設

成19年度に予算付けがされたようですが、今後の国県の動向を注視しながら検討していきたいと思ひます。

### その他の質問事項

・ 団塊世代の退職時代における市のまちおこし

ける中で、収納率の向上と財源の確保を図りたいと考えています。



4月に新設された収納課



障害者自立支援法に基づく福祉サービスの利用者負担の軽減について

昨年4月から、障害者は、福祉サービスの1割が負担となり障害者の家計を直撃しています。わずかな、障害者年金の中から1割の負担は健常者には分からない経済的な苦しみを与え、障害者及び家族の方々は、日々大変な苦勞をして生活をしています。早期に助成

制度を創設し、費用の1割負担を軽減する事は障害者が生きるのに必要な支えであります。当市でも他の予算を削減しても独自による軽減が絶対が必要です。見解を伺います

市長

障害者福祉サービスの新体系の移行状況、サービス利用の実態、国の軽減対策などを把握しながら、利用者負担感の多い通所サービス等について、その支援策等を検討しています。

東野地区で操業している焼却施設について

異常な大量の白煙、黒煙また異臭が発生する時があるが認可の範囲内なのかどうか。また、地域住民に健康被害等は全くないのかどうか伺います。

体廃材の堆積が非常に多かった為、廃棄物処理業者に委託し処理する様、改善命令を出したところであります。

市民部長

大量の白煙、黒煙が出るという事で、特に月4回の定期巡回を強めております。

今後の対応は県環境保全課、廃棄物対策課、環境監視指導員と連携を密に図りまして立ち入り調査を強化するなど、付近住民に影響の起こらない様、万全な対策を図っていく考えでございます。

東野地区に建設計画のある産業廃棄物施設について

現在、東野地区では、施設の建設は絶対反対と決議しております。昨年の8月27日の地元説明会では、いくつかの食い違点、矛盾点が多く信用性に欠けます。市の見解と今後の対応について伺います。

して参りたいと考えております。

市民部長

関係各課、地元住民との同意の取得を要する範囲、土地利用上の整合性、処理施設の生活環境等について十分協議、調整を図り対処

昨年11月に、県環境保全課、廃棄物対策課、市役所での立ち入り検査では、解



# 閉会中の委員会のうごき

議会運営委員会・各常任委員会・行財政改革調査特別委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

## 議会運営委員会

- 3/26 ・次期定例会の日程について
- 5/14 ・会議規則の改正について

## 生活文教常任委員会

(閉会中の所管事務調査)

- 4/19 ・産業廃棄物処理施設について
- ・教育環境について

## 行財政改革調査特別委員会

[行財政の健全化・効率化について]

3/28、4/9、26、5/14

- ・協議会 茨城県行財政改革地方分権推進室より講師を招き、3/28「行財政改革と地方分権に求められるまちづくり」について研修を受講
- ・行政視察 5/23～24 (宮城県・岩手県)

## 総務常任委員会

5/10 [継続審査中の請願事件2件について]

- ・市内循環システムのなかに「乗り合タクシー方式」(デマンド型交通システム)を取り入れることを求める請願書
- ・市議会議員選挙の「選挙公報」発行に関する請願

## 保健福祉常任委員会

(閉会中の所管事務調査)

- 4/24 ・社会福祉について

## 経済建設常任委員会

(閉会中の所管事務調査)

- 4/25 ・観光資源の開発、整備について

## 行政視察

### 議会運営委員会

1月30日から31日までの2日間、静岡県富士宮市・神奈川県秦野市の行政視察を行いました。

富士宮市は人口約12万5千人、面積315km<sup>2</sup>の市であります。富士宮市議会では平成15年から議会改革(議会経費節減、申し合わせ事項の改正、開かれた議会を目指す等)に取り組み、議員報酬・政務調査費の削減、議員定数を22人にする減員条例を可決し、会議録検索システムのインターネット上での公開を始め、予算・決算審査特別委員会は市民ホールで放映しています。秦野市は、人口約16万8千人、面積103km<sup>2</sup>の市です。秦野市議会では、議会改革・議会活性化取り組みとして、議員定数の削減、予算審査方法の見直し、会議録検索システムの導入、常任委員会の活性化を行っています。特に、予算審査方法の見直しとしては、予算特別委員会を設



置し、その下に常任委員会を基調とした分科会審査方式を導入し、部局別審査に改め、より専門的な審査を行っています。議員定数についても積極的に削減を推進しており、法定上限数34人のところ現議員定数は28人ですが、次の一般選挙から26人に削減することが決定しています。

両市の議会運営では、議員定数が法定数に比較して条例定数が大きく減員されており

ます。行財政改革の促進を図るため、議員の自主性、自立性の観点から、当市議会において、多くの検討課題があり、両市の行財政改革を参考に組み組むべきと感じました。

# あなたが出された 請願。陳情は！

## 請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	審議結果
平成18年 13号	尺丈山林道整備に関する請願書	高部第二区長 河野 安代孜 外10名	岡崎 榮一	経済建設	採 択
14号	市内循環システムのなかに「乗り合いタクシー方式」(デマンド型交通システム)を取り入れることを求める請願書	新日本婦人の会常陸大宮支部 支部長 木村 重子 外1759名	堀江 鶴治 金子 卓	総 務	継続審査
平成19年 1号	市道路改良に関する請願書	常陸大宮市鷹巣743-1 藤田 三男 外24名	吉川 美保	経済建設	採 択
2号	医師・看護師不足を解消し安全でゆきとどいた医療の実現を求める請願書	水戸市城南3-15-24 茨城県社会保険推進協議会 代表委員 渋谷 敦司	金子 卓 堀江 鶴治	保健福祉	採 択
3号	市議会議員選挙の「選挙公報」発行に関する請願	常陸大宮市中富町1065-3 切石 幸雄 外341名	金子 卓 堀江 鶴治	総 務	継続審査

## 陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	審議結果
平成19年 1号	産業廃棄物処理場設置に反対する陳情書	常陸大宮市下小瀬94 下小瀬小玉区長 桐原 彰 外647名	生活文教	採 択
2号	市道改良に関する陳情書	常陸大宮市上村田1995 上村田区長 富山 昭三 外3名	経済建設	採 択
3号	市行財政の健全運用に関する陳情書	常陸大宮市小野112 代表 宇留野 喜久栄 外78名	行財政改革 調査特別 委員会	採 択
4号	市民バス所要時間短縮に関する陳情書	常陸大宮市野田521-2 野田区長 古内 太 外194名	総 務	採 択
5号	日本・オーストラリア間の経済連携協定交渉に関する陳情	茨城みどり農業協同組合 代表理事理事長 市野沢 弘	経済建設	採 択

# 議会への請願・陳情

## 請願・陳情の提出方法

議会へ請願・陳情をしようとする方は、次の要領で提出してください。

- 1 件名、提出者の住所及び氏名（法人の場合はその名称及び代表者の氏名）、提出年月日を記載してください。
- 2 請願者が二人以上のときは、代表者を決めてください。
- 3 別紙に、趣旨及び理由を記載してください。
- 4 請願書には、1名以上の紹介議員の署名または記名押印が必要です。ただし、陳情書には必要ありません。
- 5 署名簿を添付する場合には、名簿に住所、氏名、押印（サインは不可）の上、提出してください。
- 6 道路や河川など、場所に関するものについては、略図を添付してください。
- 7 意見書を関係行政庁に提出要望する場合は、意見書案を添付してください。

請願、陳情はいつでも受け付けしますが、事務処理の都合もありますので、定例会招集日の7日前までに提出してください。それ以降のものについては受理しますが、審議は、次の定例会とさせていただきます。（緊急の案件は、議会運営委員会等で審議して決定します。）

(表紙)

平成 年 月 日

常陸大宮市議会議長  
○○○○ 様

○○○○に関する請願書（陳情書）  
請願者  
住所 ○○○○  
氏名 ○○○○ 印  
ほか○人  
(TEL )

紹介議員  
○○○○ 印  
(陳情の場合は、紹介議員は必要ありません)

(別紙)

件名○○○○に関する請願（陳情）

1 請願（陳情）の趣旨  
-----  
-----

2 請願（陳情）の理由  
-----  
-----

地方自治法第124条の規定により提出します。(陳情の場合は、除きます。)

2月											1月				12月					
28日	27日	26日	23日	20日	19日	16日	13日	9日	6日	5日	2日	1日	31日	22日	19日	16日	15日	27日		
議会運営委員会	行政改革調査特別委員会	茨城北農業共済事務組合定例会	全員協議会・議員協議会	経済建設常任委員会	総務常任委員会 生活文教常任委員会	輸送委員会 全国市議会議長会建設運輸委員会	茨城北地方広域事務組合定例会	全会 行政改革調査特別委員会 全員協議会	議員研修会（森林の利活用について）	県道笠間緒川・大子美和線整備知事要望	福島県田村市議会会派視察来庁	茨城県北鹿行市議会議長会 長会研修視察（宇都宮市）	議会広報特別委員会 (富士宮市・秦野市)	議会運営委員会研修視察	生活文教常任委員会	総務常任委員会協議会	第2回茨城県市町村負担金審議会	議会広報特別委員会	議会運営委員会	茨城県後期高齢者医療広域連合の設立準備説明会



## 第2回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会議	付 記
6月6日	水	本会議	開会、議案説明
6月7日	木	休会	議案調査
6月8日	金	本会議	質疑、一部討論・採決
6月9日	土		
6月10日	日		
6月11日	月	常任委員会	
6月12日	火	常任委員会	
6月13日	水	常任委員会	
6月14日	木	本会議	一般質問
6月15日	金	本会議	一般質問
6月16日	土		
6月17日	日		
6月18日	月	本会議	一般質問
6月19日	火	休会	議案調査
6月20日	水	休会	議案調査
6月21日	木	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

## 議会を傍聴してみませんか？

（第1回定例会の傍聴者数49人）

## 表紙の言葉

表紙は、昔ながらの「手描き鯉のぼり」で、今ではほとんど見ることができません。

伝統的技法により布に描かれた黒と赤の鯉のぼりは、まさに「鯉の滝のぼり」のような力強さを感じます。

（表紙右上はリンゴの花です）

発行責任者 常陸大宮市議会議長 駒田 強  
 編集 常陸大宮市議会広報特別委員会  
 〒319-2292  
 茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
 TEL 0295-52-1111（代）内線413  
 0295-53-0393（直）  
 FAX 0295-52-2186  
 eメール gikai@city.hitachiomiya.lg.jp  
 URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>  
 市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

委員 吉川 美保

皆様のご意見、ご感想を参考に市民と議会の相互理解を感じとれる広報紙になるよう努力してまいります。

## 総務常任委員会のしごと

総務常任委員会は定数6人で構成され、議会より付託された総務部、消防本部、公平委員会に関する事項及び他の委員会に属さない事項の予算・決算・条例の審査及び、これに関する陳情・請願の審査をしております。

## 森林資源の利用促進に向けて ～現状と利用促進の取り組み～



本市は、行政面積の約6割を森林が占めており、その森林の利活用がまちづくりの喫緊の課題となっております。

このような状況を踏まえ、平成19年2月9日（金）に、市役所の議会会議室で、林野庁林政部木材利用課長 梶島達也氏を講師にお招きし、「森林資源の利用促進に向けて～現状と利用促進の取り組み～」と題した研修会を開催しました。

研修会には、市議会議員のほか、市森林組合関係者等も多数参加し、熱心に耳を傾けていました。

## 編集後記

平成19年度予算の主な事業の概要が示され、これからの街づくりへ向けてどのような舵をとっていくかの大切な定例会でした。

各委員会報告や一般質問の内容掲載においては、いかに分かり易くお伝えできるか、そして皆様が手にとって読みたくなる紙面作りができるかが課題です。